

の国土を守ろうと必死である。こうした困難な情勢の中でも、南ベトナム政府は国民の幸福のために、子供達を学校に通わせることを止めない。彼等の教育への意欲は先進国に決して劣らない。

治安が保たれている処では、医療が行なわれ、農民には増収をはかるべき肥料が与えられ、壊された橋が掛けられ、工場もつくられ、自国を経済成長の主流に乗せようと懸命に努力している。更に、自分達の指導者を自分達で選ぶとする動きもある。ベトコンがこれ等の妨害を狙うのは当然である。すべての南ベトナム人が命を狙われていると言つても過言ではない。

戦いのさ中にあつても、人々は希望を持っている。彼等の教養は昔は高かつた。彼等に良い環境が与えられれば、素晴らしい文明を築くことであろう。

年に一度、南ベトナムでは子供達のお祭りがある。ベトコンの恐怖を忘れてしばしの時間を楽しむのである。だが、途中で一度ノロシがあがると忽ち楽しみを止めなければならぬ。今夜は殺し屋が来るだろうか？

この6年間、南ベトナムはそうした緊張の連続であつた。ベトコン襲撃の知らせが来る。これを防ぐには、一にかかつて南ベトナム青年の双肩にある。政府軍の主力である彼等は、今迄に5万余の戦死者を出し、而も給与も低く、休暇も少ない。にも拘らず彼等は敢然と出撃する。彼等は他の刀を借りることなく、平和に生活する権利を持つ筈である。現実はずいぶん。二度と見たくない戦争場面がしばらく続く。戦闘は困難である。遂にその戦いは勝つた。

然し北ベトナムが無法の侵略を続ける限り、北ベトナムが無条件で話し合いに応じない限り、若者達は戦い続けてゆかねばならないだろう。平和が訪れるのは何時の日であろうか。その日迄、アメリカは南ベトナムに対する協力を惜しまないであろう。

(映画を御覧にならなかつた会員のために)

新入会員 木村順治君

◆ 遠藤会長のメモより

日本に多い姓のベストテン

鈴木 佐藤 田中 山本 渡辺
高橋 小林 中村 伊藤 斎藤

◆ 出席報告

1. 本日 会員数31名 出席21名
2. 先週の確定出席率 73.33%
(当日出席21名 メークアップ2名)
函館クラブ98.27% 東クラブ97.14%

◆ 次回(2月23日)のプログラム

ロータリー創立記念合同例会 於共愛会館(会場変更につき御注意)



The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第95号

1965~1966-2-16

函館北ロータリークラブ

第85回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

1230~1330

- ◆ 司会 遠藤会長 ◆ 斉唱 “我等の生業”
- ◆ ビジター 佐野 馬二君他7名(函館) 大道寺小次郎君他9名(函館東)
- ◆ 幹事報告

1. 「北海道ロータリー奨学会ニココース」を配布します。是非お読み下さい。
2. 本日の例会終了後、臨時総会を行ないますので、全員お成り願います。
3. 次回(23日)はロータリー創立記念日にあたるので、共愛会館で函館3クラブの合同例会を行ないます。メーク・アップに御注意下さい。

◆ 北村親睦委員長

卒業、入学並びに就職シーズンが近づきました。お子様方で該当する方が出ましたら自発的に御申告の上、ニコニコ箱に御協力をお願いします。

◆ 会員卓話 “人間の若返りは可能か？” 水上会員

人類発生以来の悲願である不老長寿並びに若返りは可能か否か、医学的に考察してみます。但しこれからお話しすることは、現在の医学では正しいと認められても、将来誤りである、と訂正される場合がありますので御注意下さい。

多くの医学者は、健康長寿は食生活と大いに関係ありと述べています。東北大学名誉教授の近藤正二先生の長年にわたる長寿村(部落)、短命村(部落)の調査はこれを立証するものであり、又イギリスのある医学者は、印度で無病息災長寿で有名なフンザ族の食生活を調査し、動物実験で証明しました。

老人病研究所長緒方知三郎先生は、老化には真の老化とニセの老化があり、老人病はニセの老化を前駆症として起こるのだと言っております。

真の老化は60才前後からすべての人に容赦なくやつて来ます。その原因は生活による組織の消耗であり、細胞は萎縮し、細胞構造も崩壊消失し、遂には死亡吸収されるのです。こうなつては手おくれで、その前に防止すべきです。アメリカ、コルネル大学のMcCay教授の不朽の業績をとり上げてみます。彼は若い小さいラツテに、栄養学上の完全食餌を、生命維持に必要な最少量を与え続けることにより、発育期を約1000日(通常120日)に引き延ばすことに成功しました。その後このラツテに自由に食餌を与えたところ、直ちに成熟し、普通の長さの成熟期と老年期を経て死んでゆきました。但しこの場合は発育期の生命だけを延長し得たのであつて、これを人間に当てはめるのは無理でしょう。私達が期待するのは、成人として極めて充実した日常生活を営み得る長寿でな

ければならないからです。

人体構成の基本は細胞であり、細胞は次々と分裂して数が増えます。これを細胞の再生能力と言い、この細胞分裂の場合、古い細胞は病的な変化のすべてを棄て去つて新しい若い二つの細胞が出来るのである。人間の皮膚は、古い細胞は垢となつてとれ、新しい細胞で置き換えられて若さを保ちます。人間の細胞は強弱の差はあれ、脳神経以外は全部再生能力を持っています。老化現象とはある年月の後に段々と細胞の増殖能力が失われることなのでしょう。然し何故そうなるかはわかりません。ともかく再生能力が減退すると大部分の組織細胞は古いままに残り、これが真の老化となります。緒方先生は、細胞の再生能力を促進する化学的物質を探すべく動物実験を行ない、ビタミンBの大量が有効であることを発見しました。目下東大老人学科と共同研究中です。

次にニセの老化ですが、緒方先生は老人病である変形性関節症が、唾液腺ホルモンの欠乏が原因であることを確かめました。唾液腺には耳下腺と顎下腺があり、唾液を出す外分泌の他に、内分泌としてホルモンを体内に送る大切な働きをします。然し20才代になつて性ホルモンがはげをきかすようになると、耳下腺の内分泌機能が衰えてゆきます。天二物を与えずと言いますが非常なものです。緒方先生は唾液腺ホルモンの欠乏がニセの老化を招くのだと説き、その製剤であるパロチンの注射を(5mg 週2回)約15年にわたつて自験しておられ、当年満83才ですが、外見上も極めてお若くお元気です。

以上備かたサワリだけ申し上げましたが、元来老化の原因は多元的なもので、従つて対策も多様であるのは当然です。結論として、若返りは可能とも不可能とも断定出来ないようです。皆様は如何に判断をされたでしょうか。

◆ 追加(深瀬会員)

人間の脳細胞は約150億ありますが再生力はありません。然し生涯で使用するのは約5%で、大いに余裕があります。頭脳は大いに使用すべきです。

◆ 臨時総会

出席者21名で総会成立し、クラブ細則改正案の審議がなされました。

1. 入会金の変更 従来1万円でしたが2万円に値上げすることを可決。
2. 会費の変更 遠藤会長、戸栗幹事、高田会計幹事より提案理由の説明があり、種々検討の結果、会費は従来通り月3千円とし、今年度の赤字補填のため4月に臨時会費として3千円を別途に納入することに決定しました。又月1回軽食会(200円)を設けること、誕生日祝の記念品代は一般会計に入れること、ニコニコ箱より繰り入れはしないことを決めました。

◆ 先週の確定出席率 77.42%

◆ 次回(3月2日のプログラム) 会員卓話 成田会員



通算第96号

1965~1966-2-23

函館北ロータリークラブ

第86回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

本日のプログラム

◆ 企業減税と所得申告について ◆ ゲスト 吉岡函館税務署長

- ロータリー創立記念日に因み、新川町共愛会館に於いて、合同例会を開催
 - ◆ 司会 小南函館東クラブ会長 ◆ 斉唱 ◆ 奉仕の理想 ◆
 - ◆ ビジター 村上富敏君(網走 ミンク飼育) 曾田玄陽君(森 牧畜) 住田清一君(森 酒類飲料小売)
 - ◆ 小南函館東クラブ会長
- 本日はロータリー創立61年の記念日にあたります。この機会に合同例会を開催することは大いに有意義であります。これを祝して乾盃致します。

◆ 三富函館東クラブプログラム委員長

記念日に相応しい特別番組をと企画してみましたが中々めんどうでした。本日は先ず函館クラブのチャーター・メンバーであり、現在函館東クラブのシニア・アクティブである登坂良作先生に、函館クラブ発足当時の思い出をお話していただき、次に函館クラブ勝木会長さん、函館北クラブ遠藤会長さんにお話をお伺いし、最後に当クラブ小南会長さんに締め括つていただきます。

◆ 卓話 ◆ 函館クラブの発足時代 ◆ 登坂良作君

昭和9年に函館クラブが出来ましたが、当時はロータリーの何ものかもわからず、ロータリーのマークが汽車のマークと思われた時代でした。チャーターメンバーの中の、大阪商船の社長さん、小瀬さん、佐々木さん等は熱心な方で、その頃は若かつた私も、すゝめられて入会しました。入会してみると、例会では殆ど会長さん、副会長さんのロータリー・スピリットのお話で、社会奉仕をして平和に貢献すべしと説得に努められていました。拓銀支店長の佐藤さん、ドックの会長さん等もロータリー・スピリットを高揚された方です。かような次第で堅苦しく、私はロータリーは教会の様なものに思えました。従つて欠席が多く、皆さん叱られ通してました。つまりロータリーに対して未知のことが多く、ロータリーを未消化であつたからでしょう。

私は考えました。ロータリーはもつと無邪気にした方が良い。童心にかえつた「老稚園」の様なものと考えた方が良いのではないかと。